



国領小だより

校長 内海 美穂

TEL 042(488)0551 FAX 042(499)4188

〒182 - 0022 東京都調布市国領町 8-1-55

◇ホームページ <https://www.chofu-schools.jp/kokuryou-sho/>

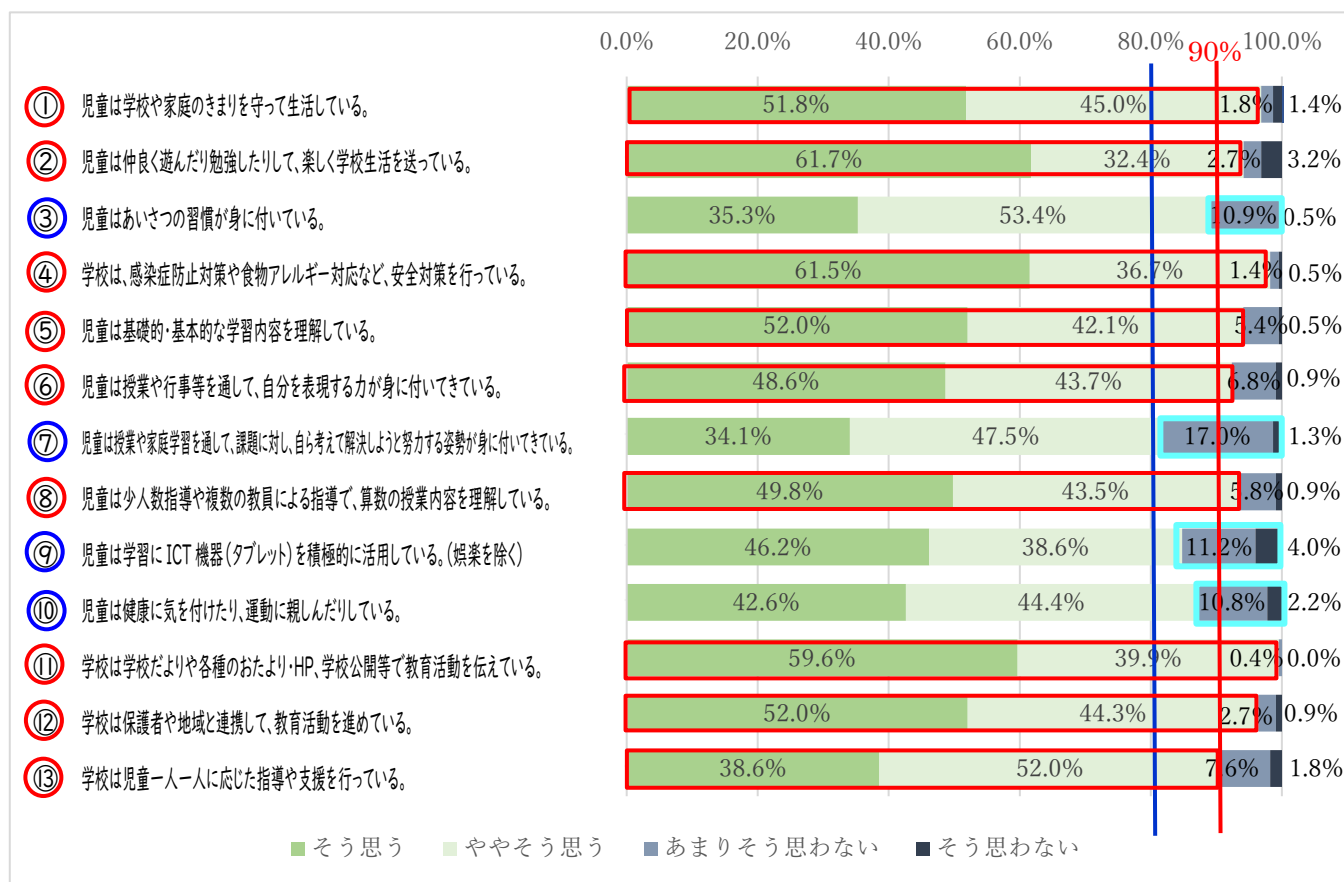
令和6年度 保護者アンケート(学校評価)の結果について

副校長 高木 佑輔

昨年12月にご協力いただきました「学校評価保護者アンケート」では、貴重なご意見とともに、学校や教員の指導について、感謝の言葉をたくさん寄せていただきました。教職員の大きな励みにつながりました。心より感謝申し上げます。

また、1月30日の第6回学校運営協議会におきましても、今回の学校評価の結果を踏まえ、次年度に向けた本校の成果と課題及び改善点についてご報告をさせていただきました。教職員一同、結果を真摯に受け止め、今後の教育活動に生かせるように、令和7年度教育課程を編成してまいります。引き続き、本校の教育にご理解・ご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。以下、結果をまとめた「1 集計結果グラフ」「2 集計結果表」(学校教育目標との関連、令和5年度との比較)「3 成果と課題及び改善策」をお示しましたので、ご覧ください。

1 集計結果グラフ(結果の概要) 国領小学校 保護者(回答 76% 222/292)



○ ①から⑬の質問項目 全てにおいて、80%以上の肯定的な評価をいただきました。

○ ①②④⑤⑥⑧⑪⑫⑬の質問項目において、90%以上の肯定的な評価をいただきました。

● ③⑦⑨⑩の4つの質問項目において、肯定的な割合が90%未満の結果となりました。

2 集計結果表(肯定的な割合 令和5年度との比較)

<A そう思う B どちらかといえば、そう思う C どちらかといえば、そう思わない D そう思わない>

質問項目 教育目標との関連 ■ 「仲良くする子」 ■ 「元気な子」 ■ 「よく考える子」 ■ 「その他の事項」	A	B	C	D	肯定的な割合 令和5年度	肯定的な割合 令和6年度	前年 比較
① 児童は学校や家庭のきまりを守って生活している。(※今年度、「学校や家庭」という文言を追加しました。)	115	100	4	3	97%	96.9%	-0.1 ➡
② 児童は仲良く遊んだり勉強したりして、楽しく学校生活を送っている。	137	72	6	7	99%	94.1%	-4.9 ⬇
③ 児童はあいさつの習慣が身に付いている。	78	118	24	1	91%	88.6%	-2.5 ➡
④ 学校は、感染症防止対策や食物アレルギー対応など、安全対策を行っている。	136	81	3	1	97%	97.8%	+0.8 ➡
⑤ 児童は基礎的・基本的な学習内容を理解している。	115	93	12	1	93%	93.6%	+0.6 ➡
⑥ 児童は授業や行事等を通して、自分を表現する力が身に付いてきている。	108	97	15	2	91%	92.3%	+1.3 ➡
⑦ 児童は授業や家庭学習を通して、課題に対し、自ら考えて解決しようと努力する姿勢が身に付いてきている。 (※今年度、「勉強に向かう姿勢」から「課題に対し、自ら考えて解決しようと努力する姿勢」と文言を変更しました)	76	106	38	3	86%	81.8%	-4.2 ➡
⑧ 児童は少人数指導や複数の教員による指導で、算数の授業内容を理解している。	111	97	13	2	94%	93.6%	-0.4 ➡
⑨ 児童は学習に ICT 機器(タブレット)を積極的に活用している。(娯楽を除く) (※今年度、「学習に」「(娯楽を除く)」の文言を追加しました。)	103	86	25	9	92%	85%	-7 ⬇
⑩ 児童は健康に気を付けたり、運動に親しんだりしている。	95	99	24	5	99%	87.2%	-11.8 ⬇
⑪ 学校は学校だよりや各種のおたより・HP、学校公開等で教育活動を伝えている。	133	89	1	0	95%	100%	+5 ⬆
⑫ 学校は保護者や地域と連携して、教育活動を進めている。	115	98	6	2	96%	96.4%	+0.4 ➡
⑬ 学校は児童一人一人に応じた指導や支援を行っている。	86	116	17	4	89%	90.9%	+1.9 ➡

○④⑤⑥⑪⑫⑬の6つの質問項目において、令和5年度よりも肯定的な評価が上がりました。(0.4%~5%程度)

●②③⑦⑨⑩の5つの質問項目において、令和5年度よりも肯定的な評価が下がりました。(2.5%~12%程度)

①から⑬の質問項目の結果と、いただきましたご意見・ご感想を踏まえて、以下3に、成果と課題及び改善策をお示しました。紙面の都合上、すべての意見を掲載することができませんので、あらかじめご了承のほど、お願い申し上げます。

※いただきましたご意見・ご感想については、校内教職員で情報を共有し、次年度に向けた計画立案及び、改善に役立ててまいります。引き続き、子どもたちを真ん中におき、一人一人を大切にされた指導・支援に努めるとともに、保護者・地域関係者の皆様と協力・連携して、教育活動を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

※学校施設面については、引き続き、事務主事や市教委と連携を図り、改善・修繕に向けた努力を重ねてまいります。

3 成果と課題及び改善策

(1) 「仲良くする子」【人間関係形成能力の育成】に関連した質問項目について

左記：グラフ及び保護者意見 右記：考察及び改善策（方針）

② 児童は仲良く遊んだり勉強したりして、楽しく学校生活を送っている。	
・子供たちは学校に行くのが楽しそうです。委員会、クラブ活動ともに充実しており、保護者としても満足しています。	○昨年より4.9%下がりましたが、肯定的な評価94%と高い評価をいただきました。 →温かいお言葉をいただきありがとうございます。子供たちが楽しく学校生活を送るよう引き続き、児童の自主的な学級会を推進し、係活動や当番活動、勤労・奉仕的活動等の充実を図り、児童一人一人の居場所づくり・絆づくりに努めてまいります。
③ 児童はあいさつの習慣が身に付いている。	
	▲肯定的評価が88.7%と、昨年より2.3%下がりましたが、学校では自分から進んであいさつができる児童が増えてきています。今後、友達同士や他者へのあいさつが自然にできるように指導してまいります。 →代表委員会児童が中心となって「ア・オ・ス」（明るく・大きな声で・すすんで）を合言葉に、あいさつ運動を推進してくれました。引き続き、児童の意見を積極的に取り上げ、児童が中心となって、あいさつ運動を推進していけるように、指導・支援に努めてまいります。

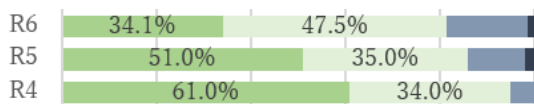
(2) 「元気な子」【自己指導能力の育成】に関連した質問項目について

① 児童は学校や家庭のきまりを守って生活している。	
	○肯定的評価96.8%と、高い評価をいただきました。本校では、「国領小学校の生活指導マニュアル」をもとに、一貫した生活指導の実施に努めています。 →学校だよりやホームページ等で情報を共有する等、保護者との連携・協力を一層強め、子どもたちが望ましい生活習慣を身に付けられるように、指導・支援に努めてまいります。ご協力のほどよろしくお願いいたします。 ※遅刻・早退の際は、事前の連絡及び保護者の送り迎えをお願いいたします。
④ 学校は、感染症防止対策や食物アレルギー対応など、安全対策を行っている。	
	○肯定的評価98.2%と、高い評価をいただきました。 →引き続き、安全管理・安全指導を徹底し、児童が安心して学校生活を送ることができる教育環境の実現に努めてまいります。
⑩ 児童は健康に気を付けたり、運動に親しんだりしている。	
	▲肯定的評価が87%となり、昨年より12%と大きく下がりました。今年度も、昨年に引き続き、11月にゆめオリ陸上クラブ出前授業（6年生ハードル走）、12月にはマラソン週間、1月にはなわとび週間の取組を実施しました。中休みは、校庭に出て外遊びをするように促しています。 →引き続き、専門指導員による出前授業の実施を計画していきます。（興味関心を高める） →体育科の授業と保健の学習との関連を一層図って指導していきます。 →調布市の方針を受け、1校1取組（なわとび）や、「ちょプラワン調布」の取組を児童の意見を取り入れながら進めてまいります。※ちょこっと、プラス1分の運動実施の取組

(3) 「よく考える子」【問題解決能力】に関連した質問項目について

⑤ 児童は基礎的・基本的な学習内容を理解している。	
	○昨年に引き続き、肯定的評価94.1%と高い評価をいただきました。 →学年が上がるにつれて個人差が大きくなってきます。引き続き、校内研究での学びを生かし、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善を図ってまいります。
⑥ 児童は授業や行事等を通して、自分を表現する力が身に付いてきている。	
・いつもありがとうございます。嫌がらず学校に行けており親としては安心してます。様々な学びや体験学習を取り入れており、特に行事に対する熱意は見えて頼みになります。いろいろな子供を見ながら教えている先生には頭がさがり、感謝しかないです。これからもよろしくお願いいたします。	○昨年に引き続き、肯定的評価92.3%と高い評価をいただきました。今年度は、6年ぶりに制限なしの音楽会を実施することができ、合奏や合唱において、子供たちが伸び伸びと表現する姿を披露することができました。 →引き続き、言語活動や体験活動の充実を通して、自ら主体的に判断し、自分の思いや考えを、相手に伝えるように表現できる児童の育成に努めてまいります。 →児童同士の協働を重視した「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善を図り、生きて働く思考力・判断力・表現力の育成に努めてまいります。

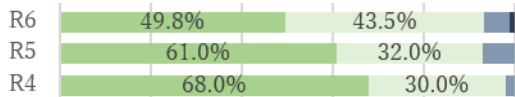
⑦ 児童は授業や家庭学習を通して、課題に対し、自ら考えて解決しようと努力する姿勢が身に付いてきている。



・学習内容についておおむね理解し、学校生活も楽しめています。自分の力で考え抜く力がもう少しついたらいいと思います、高学年になったら総合学習の時間などでそういう機会があれば嬉しいです。

▲肯定的評価が81.6%と、昨年より4.4%下がりました。今年度、「勉強に向かう姿勢」から「課題に対し、自ら考えて解決しようと努力する姿勢」(より理想の高い姿)と質問項目の文言を変更した影響もあったことと推察されます。
→総合的な学習の時間は、3年生から始まります。「課題の設定」→「情報の収集」→「整理・分析」→「まとめ・表現」の探求のプロセスを重視して学習を進めていけるように指導・支援に努めてまいります。
→1単位時間や単元のまとまりにおける振り返り活動を通して、自分の学習状況を把握できるようにするとともに、児童の頑張り(結果だけでなく、学びの課程も)を認め励ますことで児童の意欲を引き出せるように、指導・支援に努めてまいります。

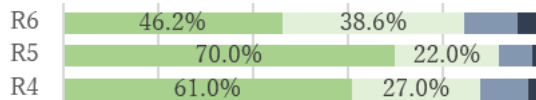
⑧ 児童は少人数指導や複数の教員による指導で、算数の授業内容を理解している。



・算数の授業に関しては、個人の能力に差がある。みんなが考える時間に、早く終わった人用の課題が準備されていると思います。
・担任の先生方にはあらゆる面でサポートしていただき、安心して学校に通うことができ感謝申し上げます。また、放課後の未来塾に通わせていただき、授業の分からないところをカバーしてくださり学習意欲が高まりました。今後ともご指導を宜しくお願いいたします。

○昨年に引き続き、肯定的な評価93.3%と高い評価をいただきました。今年度は、少人数指導担当教員の産育休取得等もあり、年間を通して継続した少人数指導を展開することができませんでした。代替教員の配置措置等がなされるように、学校体制の構築にも努めてまいります。
→個別最適な学びの実現に向けて、校内研究(R6・7算数科)と連動させた授業改善を図ってまいります。
→地域協働本部とも連携し、学習支援員等を活用する等して、個別支援の一層の充実を目指していきます。また、放課後未来塾の活用を一層推進し、補充指導の一層の充実を目指していきます。

⑨ 児童は学習に ICT 機器(タブレット)を積極的に活用している。(娯楽を除く)

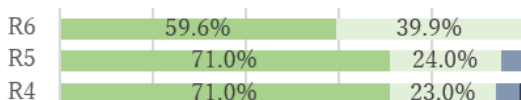


・まだ一年生だからなのかも知れませんが、タブレットは学校であまり使っていないようです。毎日ランドセルに入れ持たせていますが重いので必要な時だけにするなどにしてもいいのではと思います。加えて、せっかく配布されているので、活用頻度を増やし、効率的な学習や情報共有に繋がる事を期待しています。
・タブレットにおいて、学習以外での活用がある様に見受けられます。友達の中には(タブレット以外かも知れませんが)SNS をアップしている子供もいる様です。自転車の交通ルールやネットでのルールなど、勉強以外でも、最低限の社会ルールを指導して頂けないかなあと感じたりします。

▲肯定的評価が84.8%と、昨年より7.2%下がりました。今年度、「学習に」「(娯楽を除く)」の文言を追加したこと、お子さんがタブレットを学習以外の目的で使用している姿を家庭で目にする事が多いことと推察されます。
→本校では、今年度も、令和5年度校内研究(ICTの活用)の成果を生かして、授業内でICTの活用を推進してきました。引き続き、ICT支援員と連携を図り、活用事例を共有したり、校内研修(OJT)を行ったりすることで、教員のICT活用力を高めていきます。(以下、本校におけるICT活用場面)
【一斉学習】・教員による教材の提示・デジタル教材(Kahoot 等)
【個別学習】・調査活動・表現・製作活動・家庭学習(ドリルパーク)(全学年)
【協働学習】・発表や話し合い・協働での意見整理・協働製作(スライド等)(中・高学年)
→家庭とも連携を図り、家庭SNSルールの周知・徹底を図っていくとともに、セーフティ教室の実施や、年間指導計画に沿った情報モラル教育の実施も進めてまいります。

(4) その他の事項における質問項目について

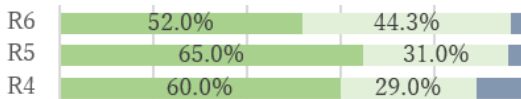
⑪ 学校は学校だよりや各種のおたより・HP、学校公開等で教育活動を伝えている。



・次の月の予定表を出すのをもう少し早めにして欲しいです。

○昨年に引き続き、肯定的な評価99.5%と高い評価をいただきました。
→年度当初に、年間指導計画をHPに掲載し、予定を把握できるようにいたします。
→保護者・地域の皆様に、国領小学校の教育活動についてご理解・ご協力いただけるように、学校行事だけでなく、日常の授業の様子、各種コンクール応募等についてもHP等で情報発信できるように努めてまいります。(⑨⑩と関連)

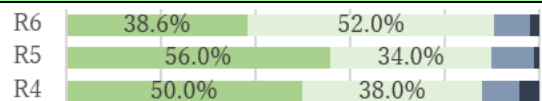
⑫ 学校は保護者や地域と連携して、教育活動を進めている。



・他の市内小学校では地域と協力して週2回のステップルームを開室しているところがあると聞いております。国領小でも、ステップルームや保健室の充実が急がれると考えます。何卒よろしくお願い申し上げます。

○昨年に引き続き、肯定的な評価96.3%と高い評価をいただきました。今年度から学校運営協議会(コミュニティ・スクール)がスタートし、「学校花壇の整備・充実」や「キャリア教育授業の実施」の二本柱で検討・熟議を重ねてまいりました。
→只今、保健室横の空き教室を活用し、ステップルームの環境整備を進めています。現在、人材確保の面で課題を抱えており、開室することができていません。今後、校内及び学校運営協議会等でも検討・協議を行い、地域人材等を活用したステップルーム開室を目指してまいります。

⑬ 学校は児童一人一人に応じた指導や支援を行っている。



・専門教師による教育を充実させて欲しい。また可能であれば個人の理解度に合わせて教育を実施して欲しいです。

・子供の苦手な科目をしっかり把握してくださりしっかりアプローチしてくださっているのが本当にありがたいです。苦手な事を放置せず子供の性格を理解した上でフォローやご指導していただき感謝しかありません。いつも本当にありがとうございます。

○肯定的な評価90.6%と高い評価をいただきました。引き続き、通級指導学級教員による巡回指導、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、学習支援員の活用により、個に応じた支援体制の充実を図っていきます。
→本校においても、実情を踏まえて実施可能な範囲で教科担任制を採用しています。高学年においては、図工、音楽だけでなく、外国語や家庭科においても適材適所で講師を活用することで専科指導の体制をとっています。引き続き、教職員一人一人の長所を生かし、適材適所で担当を配置するとともに、日々研究・研修に努める学校風土を一層醸成していくことで、教員の指導力向上に努めてまいります。
→引き続き、児童一人一人が、自己決定・自己選択できる機会を意図的、計画的に設定し、自分の考えを表現できるように指導・支援に努めてまいります。